

実施：2023年1月9日（月・成人の日） 旧KCK工場跡地

主催：第14回 浦佐地域合同賽の神祭り実行委員会

第14回

地域合同賽の神祭り

11月に入ると賽の神祭りで使用する萱刈作業のことが気になり、ソワソワとします。遅すぎても、早すぎてもダメで、最低でも晴れ間が二日間必要です。今年は試みとして、刈り取った萱をシートに包み会場で雪の下にすることにしました。そうすることで萱が適度に湿り気を帯び、ぱあーと燃えてしまわないのではともくろみました。

1/6(金)午後2時から会場の踏み固めと萱の掘り起こし作業を15名で行いました。今年も積雪具合と当日の天候はどうやらバッチリなようです。

1/9（月・祝）賽の神祭り当日の天候は曇りから晴れ間ものぞき、ほとんど無風状態でした。9時の準備開始には22名のスタッフが集い手際よく作業が進められ、1時間後にはやや太目な賽ノ神が立派に出来上がりました。10:45 和久井白山神社宮司による神事が開始され、11時に6名の手によって火が移されました。同時刻、新型コロナウイルス感染症に配慮しながら、具沢山のきのこ汁、甘酒、スルメ焼きやお神酒等の振る舞いが行われました。また、こどもお楽しみイベント「じゃんけん大会」もあり、小正月を皆さんに楽しんでいただくことができました。今年も無病息災でありますように・・・

この一年間もよろしく願いいたします。

※祭りの様子をウェブ・チラシ等に使用させていただいております。

秋から準備、萱刈部隊
格闘中!!



今年の賽の神!!



事前踏み固め作業・・・15名の精鋭部隊!



よ〜く燃えました!

